

岩手競馬開催実績等について

平成 20 年 6 月 2 日  
財 政 部

資料 1 平成 20 年度第 4 回水沢競馬までの発売成績等について

資料 2 民間委託拡大の取組み状況について

資料 3 岩手県競馬組合への融資の状況について

## 平成 20 年度の発売額等について(第 4 回水沢競馬まで:~5/26)

## 1 発売額の計画達成状況

- 岩手競馬発売額の計画達成率は 92.2% 広域受託発売額は 108.4%
- 広域委託発売はほぼ計画どおり。
- インターネット発売は 128.7%と順調に伸びている。

(単位:百万円、%)

区分	岩手競馬発売額 (H20.4.5~5.26)				広域受託 発売額
	自場発売	広域委託発売	インター ネット発売	計	
計画額 (a)	3,389	711	211	4,311	1,248
実績額 (b)	3,003	700	271	3,974	1,352
差額 (b-a)	△ 386	△ 11	60	△ 337	104
達成率	88.6	98.4	128.7	92.2	108.4

## 2 発売額・入場者数の前年度比較

- 発売額は 3,974 百万円 (前年度比 84.1%)
- 入場者数は 341,532 人 (前年度比 92.1%)

(単位:百万円、%、人)

区分	発 売 額			入 場 者 数			
	平成20年度	平成19年度	前年度比	平成20年度	平成19年度	前年度比	
自 場 発 売	水沢競馬場	950	1,152	82.5	80,187	95,044	84.4
	盛岡競馬場	520	703	74.0	68,840	78,296	87.9
	宮古場外	69	87	79.9	5,510	5,925	93.0
	釜石場外	144	180	80.2	8,079	11,127	72.6
	種市場外	189	207	91.2	26,312	13,601	193.5
	安代場外	98	119	82.8	5,095	5,556	91.7
	大通場外	49	0	皆増	-	-	-
	電話投票	35	42	82.0	-	-	-
	県内施設・計 (a)	2,054	2,490	82.5	194,023	209,549	92.6
	横手場外	289	325	89.0	78,565	89,416	87.9
	山本場外	98	123	79.7	15,243	14,849	102.7
	三本木場外	347	462	75.1	33,172	35,567	93.3
	十和田場外	122	135	90.1	20,529	21,505	95.5
	つがる場外	37	45	83.6	-	-	-
福島場外	23	33	67.8	-	-	-	
東京場外	33	27	120.3	-	-	-	
県外施設・計 (b)	949	1,150	82.5	147,509	161,337	91.4	
計 (a+b)	3,003	3,640	82.5	341,532	370,886	92.1	
広域委託発売	700	899	77.9	-	-	-	
インターネット発売	271	184	147.4	-	-	-	
合 計	3,974	4,723	84.1	341,532	370,886	92.1	

## 3 今後の対応

4~5 月の発売額が計画額を下回ったことから、運営協議会を開催し、対応について協議することとしている。

## 民間委託拡大の取組み状況について

## 1 経緯

民間委託の拡大によってファンサービスの向上、経営基盤の強化、安定性の向上など、より持続可能で安定的な運営を期待できることから、現行の運営方法と比較考量しながら、具体的な検討を進めることとし、企画提案の募集を実施した。

平成 20 年 3 月 31 日 企画提案募集締め切り (2 社応募)

4 月 26 日 企画提案選定委員会

- 優先交渉提案を選定、最優秀企画提案とするかどうかは次回の選定委員会で再度提案者に問題点の確認を行った上で決定することとした。

5 月 25 日 企画提案選定委員会

- 日本ユニシス(株)の提案を最優秀企画提案と決定した。

28 日 管理者副管理者会議

- 企画選定委員会の報告を受け、今後の方針を決定した。

競馬組合議会

- 企画提案選定委員会での選定結果及び今後の方針を報告。

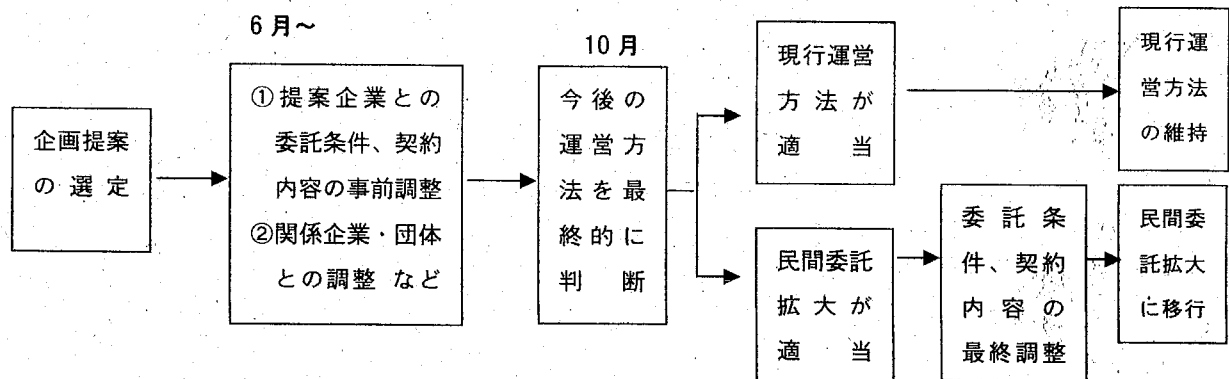
## 2 日本ユニシス(株)を選定した理由(提案概要等は別紙のとおり)

- (1) 9人の委員の採点結果で最高点であった。(572/900 他の一社 424/900)
- (2) 競馬組合への収益保証や賞典費の大幅削減の提案等に懸念される点もあったが、これらの点は企画選定委員会の質疑等の中で今後競馬組合との具体的な協議の過程を通じて必要な見直しや調整が図られていくものであることが示されている。

その上で、岩手競馬を継続させるという強い熱意が見られ、民間の視点による経営管理手法の導入など経営改善の方策やインターネットの活用、事業の全国展開が期待されるなどの点が評価されたものである。

## 3 今後の進め方

- (1) 競馬組合が提案企業との条件交渉、契約内容の事前調整、関係企業などとの必要な協議などを進め、現行運営方法との比較考量を行い、10月を目処に民間委託拡大が岩手競馬の今後の事業運営方法として適当かどうかを決定する。
- (2) 民間委託拡大が適当と判断された場合には、最終調整を経て基本協定の取り交わしなど具体的な移行作業を行い、平成 21 年 4 月から民間委託拡大による運営に移行する。



## 日本ユニシス株式会社の概要

---

社名	日本ユニシス株式会社 Nihon Unisys, Ltd.
設立	昭和 33 年 (1958 年) 3 月
代表者	代表取締役社長 榑井勝人
資本金	54 億 8,317 万円
売上高	3,377 億 59 百万円(連結)(2008 年 3 月期)
従業員数	4,460 名(グループ 8,839 名 2007 年 4 月 1 日現在)
主要株主	三井物産株式会社
事業内容	コンサルティングサービス、ITソリューション、アウトソーシングサービス、サポートサービスおよびシステム関連サービスの提供、ならびにコンピュータシステム(ハードウェア、ソフトウェア)の販売

## 事業所

本社:	〒135-8560 東京都江東区豊洲 1-1-1 電話: 03-5546-4111(大代表)
支社:	関西支社(大阪)、中部支社(名古屋)、九州支社(福岡)
支店:	北海道支店(札幌)、東北支店(仙台)、新潟支店(新潟)、 北陸支店(金沢)、静岡支店(静岡)、中国支店(広島)
その他:	東京ベイ開発センター、札幌テクノセンター、 東京エデュケーションセンター、伊豆エグゼクティブ・センター

※日本ユニシス株式会社ホームページ「会社概要」より

日本ユニシス㈱の企画提案の概要等

項目	企画提案内容の概要
<p>① 基本方針・業務フロー</p>	<p><b>【基本方針】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 徹底した業務の効率化と組織体制の簡素化</li> <li>② 地元ファンの確立と組織化</li> <li>③ 行政との連携による地場産業化</li> </ul> <p><b>【業務の範囲】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方公共団体固有事務、競走の実施を除く全ての業務（勝馬投票券の発売・払戻、発売投票システムの管理運営、各施設の管理運営、ファンサービス、広告宣伝 など）</li> <li>○ ただし、現在、民間企業に委託している業務は「受託検討対象」とし、組合と合意した業務を受託。</li> </ul> <p><b>【業務実施期間】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 5年間（ただし、6ヶ月前の事前予告により契約解消可能）</li> </ul>
<p>② 運営組織等</p>	<p><b>【受託者の運営組織】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 常設の運営組織を社内に設置し、実際業務の遂行のため現地に事務所設置</li> <li>○ 職員配置 常勤 38人 パート 6人 臨時職員 8人</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 競馬振興公社の廃止、競馬組合と受託者による事業運営体制を構築</li> </ul>
<p>運営面</p> <p>③ 業務効率化策</p>	<p><b>警備関係</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 車両入退場門警備の廃止等による警備配置の見直し、警備員単価の見直し</li> </ul> <p><b>投票窓口関係</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動発売機の投入、稼働率の低い投票所・窓口の閉鎖</li> <li>○ 投票・払戻システム保守員の常駐の見直し、電話投票システム会員のインターネット販売への移行誘導の検討</li> </ul> <p><b>施設・人員削減</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県外4テトラックについては、各発売所の賃借料が売上に見合った適正な価格であるか見直す必要。不採算施設は、賃借料の変動費化やさらなる引き下げなど不採算の解消が必要。</li> <li>○ 競馬組合職員の削減</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 開催日程等の再編成による競走馬輸送業務の削減 など</li> </ul>
<p>④ ファンサービス向上策</p>	<p><b>施設面サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一般席の増席や特別観覧席の入場料金の見直しによる観覧席全体の稼働率向上</li> <li>○ 飲食サービス商品、価格、提供方法及び飲食スペース等の見直しを検討</li> <li>○ パドック周辺での投票券発売の検討</li> </ul> <p><b>その他のサービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネット購入客へのポイント付与サービス導入の検討</li> <li>○ 地元向けの会員クラブ制度の整備</li> </ul>

項目		企画提案内容の概要																																																																		
運営面	⑤ 集客・売上向上策	<b>発売関係</b> ○ 重勝式を活用した商品のインターネット等による販売 <b>施設関係</b> ○ 両競馬場の特性を生かし、水沢競馬場は「自場重視型」、盛岡競馬場は「広域委託重視型」の競馬場とし、水沢は土日開催、盛岡は平日開催とすることも検討 ○ ミニ場外を盛岡・水沢地域の中心駅や郊外型ショッピングセンター近くへ出店 <b>レース関係</b> ○ クラスや成績による出走手当の見直し。選抜レースの増加 ○ 第1、第2レース及びメインレース前レースにおける少数頭立レースの配置																																																																		
	⑥ 危機管理体制	○ 危機管理担当者の設置、緊急連絡網の組合の連絡網との連結。緊急時における組合との役割分担の明確化 など																																																																		
	⑦ 施設活用・その他工夫	○ パルソビルの映像配信業務スペースの競馬場への移転、その後の有効利用の検討(例えば、県に売却し、防災・医療ネットワークの監視拠点へ移行) など																																																																		
経済面	⑧ 収益保証率	○ 競馬事業から得られる収入の0.25% ただし、事業受託後3年目(23年度)から支払う。																																																																		
	⑨ 入場人員・収支見込み	○ 収支見込み (単位：百万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日数(日)</td> <td>132</td> <td>132</td> <td>132</td> <td>132</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>入場人員(人)</td> <td>981,000</td> <td>1,030,000</td> <td>1,153,000</td> <td>1,290,000</td> <td>1,388,000</td> </tr> <tr> <td>事業収入 a</td> <td>20,000</td> <td>21,000</td> <td>23,500</td> <td>26,300</td> <td>28,300</td> </tr> <tr> <td>支出 b</td> <td>20,000</td> <td>21,000</td> <td>23,441</td> <td>26,234</td> <td>28,229</td> </tr> <tr> <td>  売上原価</td> <td>14,429</td> <td>15,150</td> <td>16,954</td> <td>18,974</td> <td>20,417</td> </tr> <tr> <td>  賞典費</td> <td>1,468</td> <td>1,542</td> <td>1,725</td> <td>1,931</td> <td>2,078</td> </tr> <tr> <td>  直営経費</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>68</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>  委託料</td> <td>3,936</td> <td>4,141</td> <td>4,595</td> <td>5,162</td> <td>5,567</td> </tr> <tr> <td>  利子</td> <td>99</td> <td>99</td> <td>99</td> <td>99</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>収益保証額(a-b)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>59</td> <td>66</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	開催日数(日)	132	132	132	132	132	入場人員(人)	981,000	1,030,000	1,153,000	1,290,000	1,388,000	事業収入 a	20,000	21,000	23,500	26,300	28,300	支出 b	20,000	21,000	23,441	26,234	28,229	売上原価	14,429	15,150	16,954	18,974	20,417	賞典費	1,468	1,542	1,725	1,931	2,078	直営経費	68	68	68	68	68	委託料	3,936	4,141	4,595	5,162	5,567	利子	99	99	99	99	99	収益保証額(a-b)	0	0	59	66	71
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度																																																														
開催日数(日)	132	132	132	132	132																																																															
入場人員(人)	981,000	1,030,000	1,153,000	1,290,000	1,388,000																																																															
事業収入 a	20,000	21,000	23,500	26,300	28,300																																																															
支出 b	20,000	21,000	23,441	26,234	28,229																																																															
売上原価	14,429	15,150	16,954	18,974	20,417																																																															
賞典費	1,468	1,542	1,725	1,931	2,078																																																															
直営経費	68	68	68	68	68																																																															
委託料	3,936	4,141	4,595	5,162	5,567																																																															
利子	99	99	99	99	99																																																															
収益保証額(a-b)	0	0	59	66	71																																																															
⑩ 委託料積算見込み	<b>【売上収入257億円の場合の積算】</b> ○ 組合試算額の3,972百万円に対し、5,041百万円と1,069百万円の増																																																																			
その他	○ 構成団体への元金返済ルールについて、民間委託拡大した場合は、ルールを変更するものとし、変更ルールについては、元金返済の責を負う競馬組合と提案企業間相互で承認の上適用。																																																																			

### ※ 企画提案の数値及び内容について

上記1の企画提案の数値及び内容について、日本ユニシス㈱から、企画提案選定委員会において、次のような説明を受けていること。

- ① 提案時における一定の前提をもとにした試算値及び内容であること
- ② 今後の具体的な協議・交渉の過程を通じて、必要な見直しや調整が図られていくものであること

## 岩手県競馬組合への融資の状況について

### 1 岩手県競馬組合への融資

構成団体 3 者が平成 19 年 4 月 2 日に融資した額は 330 億円でうち盛岡市が負担した額は 66 億円。

その後競馬組合の 18 年度決算が確定し、融資必要額が 46,280,581 円少なくなったので、19 年度末での融資残高は 329 億 5,371 万 9,419 円となり、うち盛岡市負担分は、65 億 9,074 万 3,884 円で 925 万 6,116 円の減となった。

### 2 利子額の変更

融資額が 65 億 9,074 万 3,884 円と変更になったことに伴い、組合からの利子は、年利 0.3% で融資しているので、平成 19 年度に 1,980 万円であったものが、1,977 万 2,232 円と 2 万 7,768 円の減となっている。

### 3 つなぎ融資

構成団体融資は単年度融資のため、競馬組合では構成団体に対して年度末に一旦返済することが必要。

年度末に返済する資金がない場合は、年度末から年度初めの日数分のつなぎ融資を受けて返済しなければならない。

これを市中の金融機関から借り入れると多額の利払いが発生することから、支払利子軽減のため、年度中の契約とは別に「年度末～年度初め」の契約を締結し、これも構成団体 3 者が貸し付けることとしている。

これにより、盛岡市としては平成 20 年 3 月 31 日から 4 月 1 日まで 65 億 9,074 万 3,884 円を融資し、競馬組合から利子として 5 万 4,170 円の支払いを受けた。

### 4 利子総額

以上のことから、平成 20 年度競馬組合から盛岡市への利子総額は、年度分の 1,977 万 2,232 円につなぎ融資の利子 5 万 4,170 円を加えた 1,982 万 6,402 円と見込んでいる。